

# 投資WEB IRセミナー

2024年12月18日  
株式会社Macbee Planet  
証券コード 7095



## 会社概要

社名	株式会社Macbee Planet (7095)
設立日	2015年8月25日
資本金	2,635百万円 (2024年4月末現在)
事業内容	成果報酬型マーケティング事業
本社所在地	東京都渋谷区渋谷三丁目11番11号
正社員	159名 (2024年4月末現在)

## 沿革

2015年08月	株式会社Macbee Planet設立
2020年03月	東京証券取引所マザーズ市場 (現グロース市場) へ上場
2021年08月	株式会社Alpha (現MAVELに吸収) を完全子会社化
2023年03月	株式会社ネットマーケティング (現All Ads) を完全子会社化
2023年11月	株式会社Macbee Planetを持株会社化 (事業会社をMAVELに)
2024年05月	株式会社PRクラウドテックを完全子会社化
2024年07月	東京証券取引所プライム市場へ上場

# 事業概要

- 「データ」「テクノロジー」「コンサルティング」の掛け合わせによって、クライアントのリスクを最大限抑えた成果報酬型マーケティングを提供



# 成果報酬型市場の見通し-獲得市場の例-

- 現状、獲得市場における課金体系は固定報酬型や手数料型が主流
- 今後は顧客にとってリスクの低い成果報酬型が急速に拡大

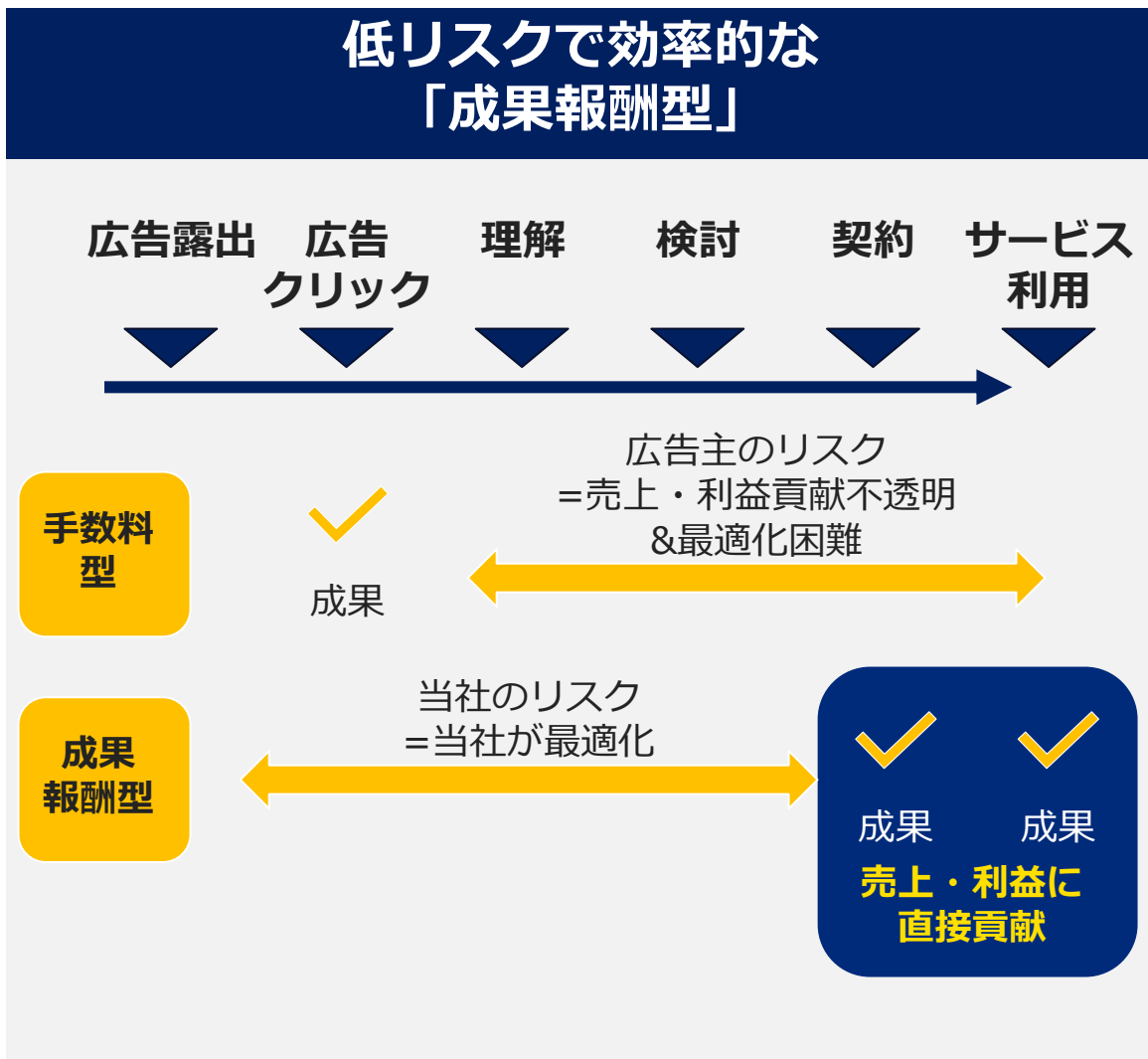


※FY04/2024売上

出所：2023年はDentsu「日本の広告費」をもとに当社算出。2030年以降の成果報酬型の数値は当社推計

# 成果報酬型市場成長の背景

## ■「成果報酬型」がマーケティングサービスでも急激に拡大

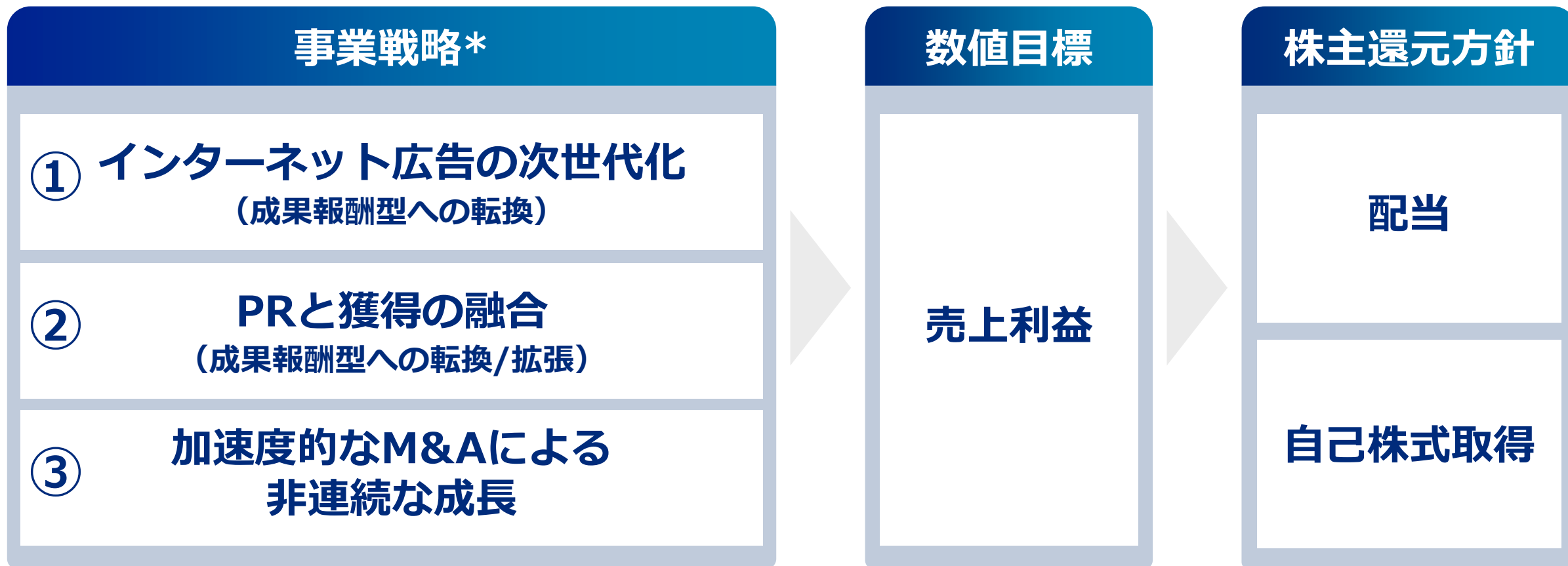


**様々なマーケティングサービスが「成果報酬型」に**



# 中期経営計画の全体戦略

- 「インターネット広告の次世代化」「PRと獲得の融合」「加速度的なM&A」という三つの重点施策によりマーケティングの常識をブレイクスルー

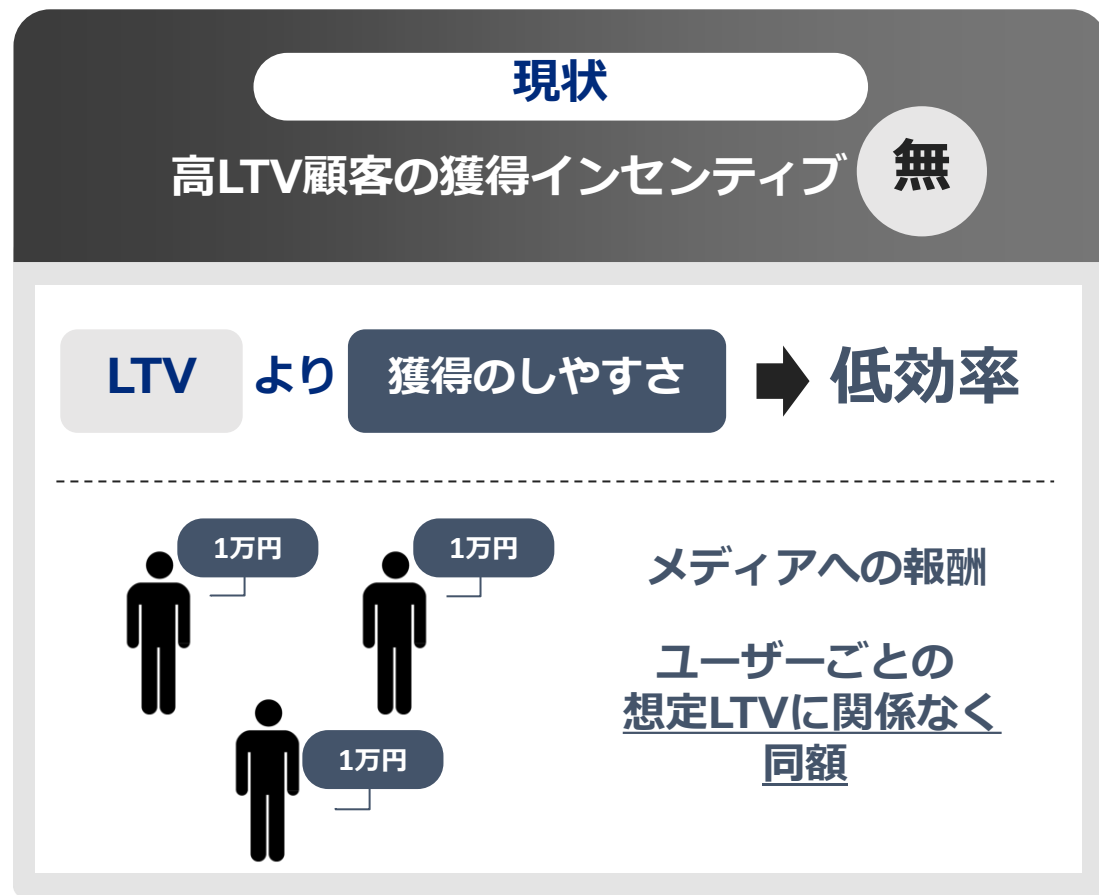


\*事業戦略に関する詳細は別資料「中期経営計画（2025年4月期～2027年4月期）」を参照

# ①-a インターネット広告の次世代化 -メディア報酬単価の変動化-

■エンドユーザーの想定LTVに応じてメディアへの報酬単価の変動化に挑戦

■成果報酬型のパフォーマンス改善により、手数料型からのゲームチェンジを実現



# ①-b インターネット広告の次世代化 -大規模メディアの創出-



■他社とアライアンスを組みながら、消費者の体験と広告効率を向上を実現する  
大規模メディアを多数創出

## バーティカルメディアの生成

— 特定分野に特化 —

サイト企画/設計/戦略構築

既存顧客市場のメディア開発

新興市場のジャンル拡充

...

## リテールメディアの生成

— 顧客体験を向上 —

企画/設計/戦略構築

リワードシステム提供

既存会員の顧客体験の最大化

...

## サイネージメディアの生成

— デジタルとリアルの融合 —

企画/設計/戦略構築

ポテンシャル市場分析

サイネージ型PRメディア展開

...

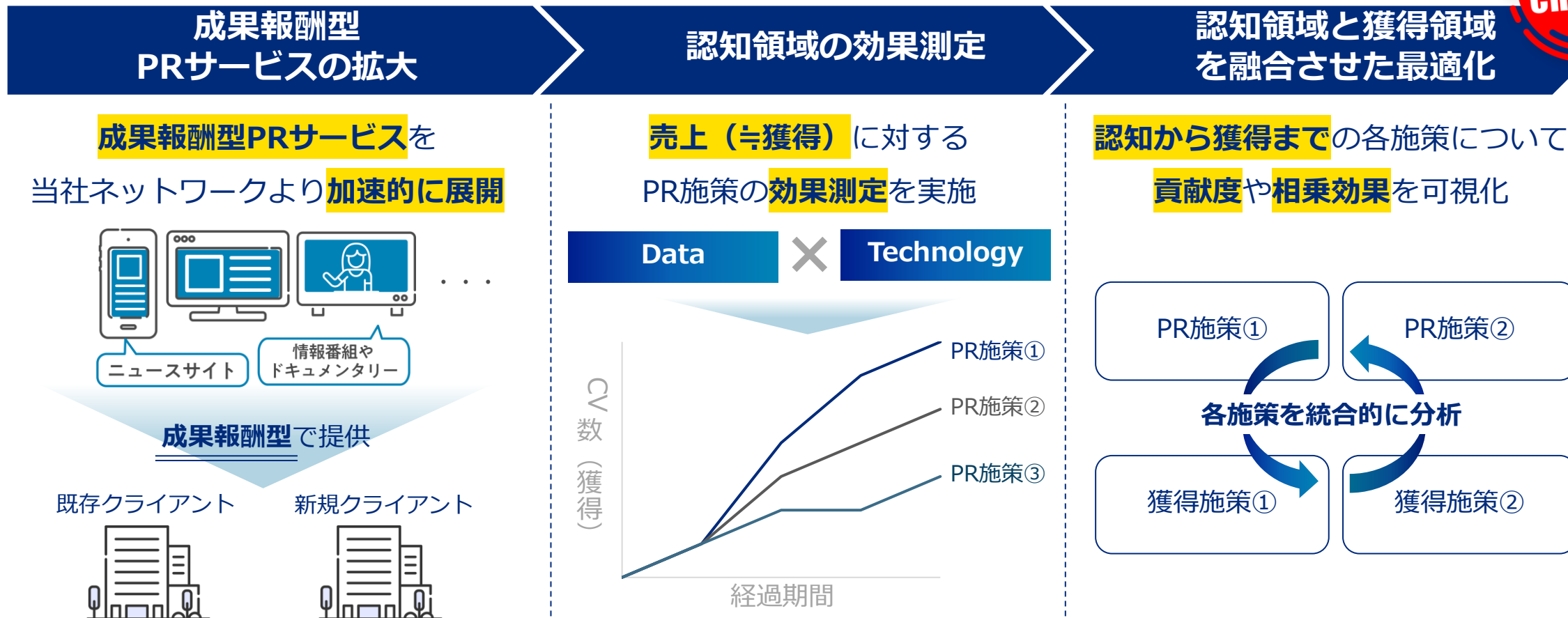


年間売上 **数十億** の **メディア** を **多数創出**



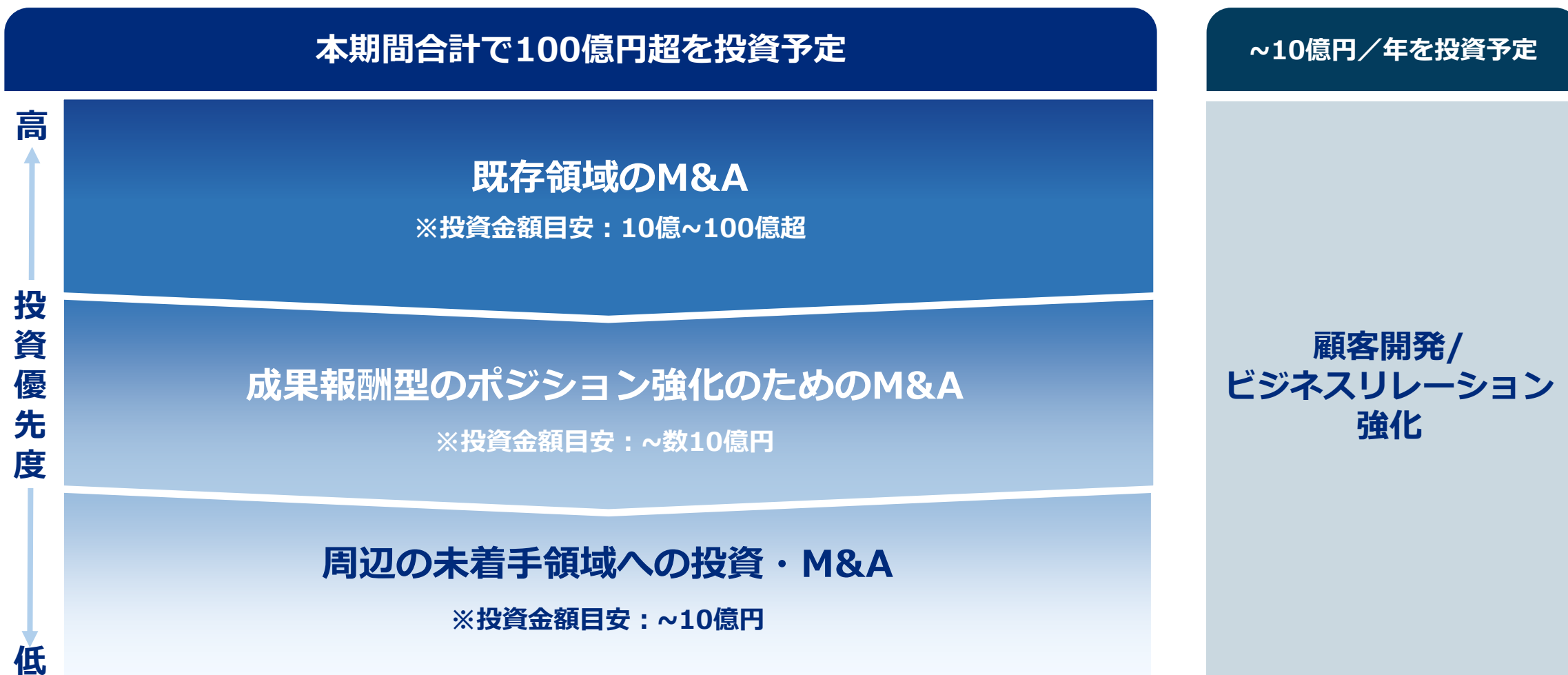
## ② 獲得とPRの融合

- PRにより認知領域の成果報酬型への転換に着手
- 将来的には認知領域のみならず獲得領域と融合させた、クライアントの費用対効果の可視化・最適化を実現



### ③ 加速度的なM&A

- 成果報酬型の深化と拡張につながる案件へ優先投資
- 顧客開発およびビジネスリレーション強化を目的とした成長投資も実施



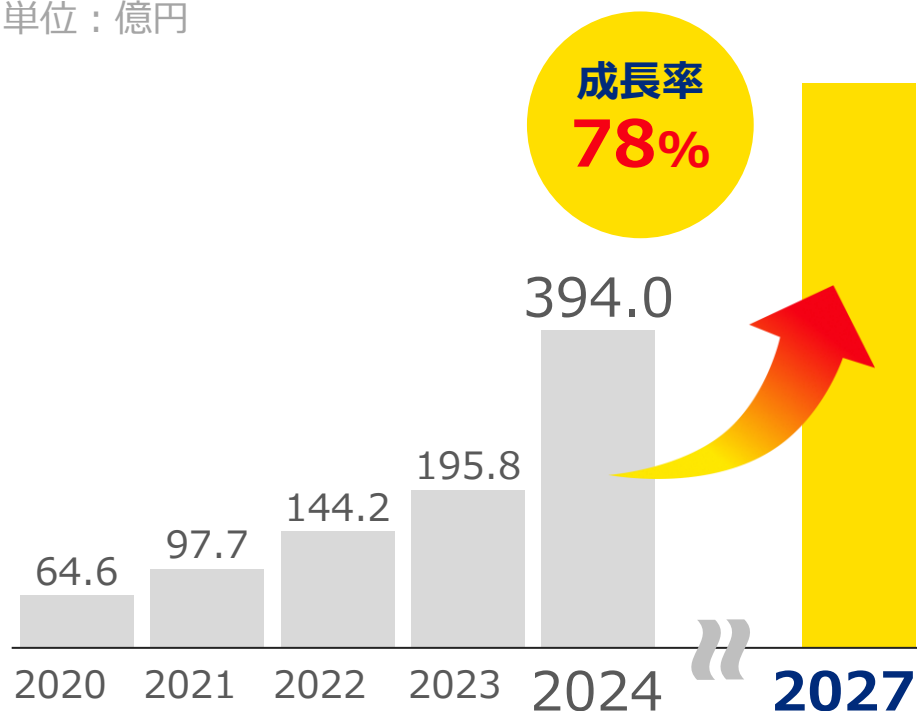
# 数値目標

■成長を継続し、2027年4月期に売上700億、営業利益75億を目標として設定

## 売上

2027/4期：700.0億円

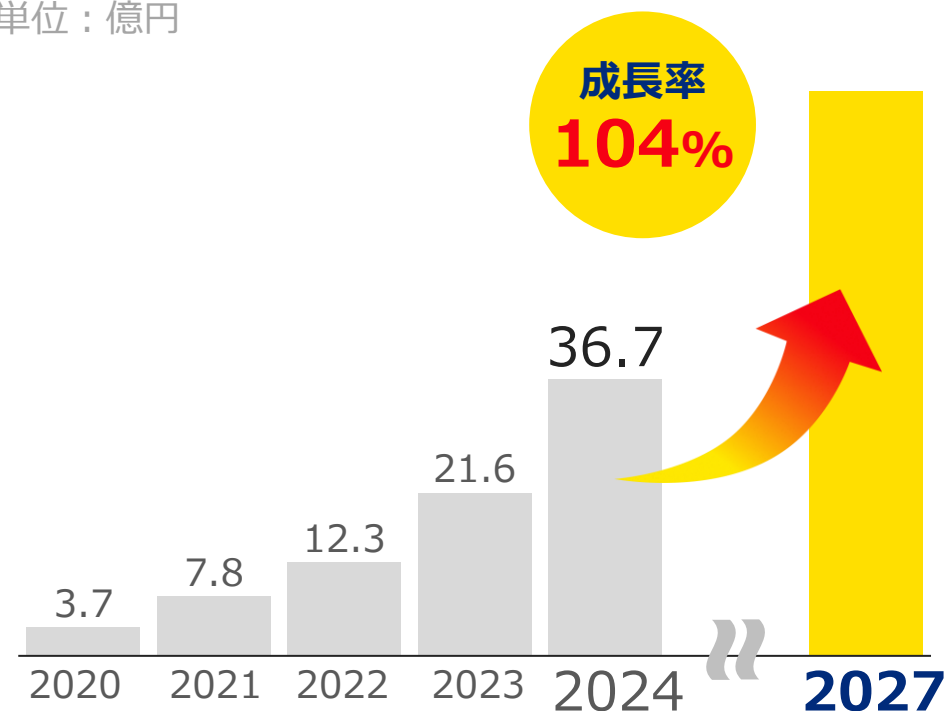
単位：億円



## 営業利益

2027/4期：75.0億円

単位：億円



※2027年4月期の営業利益は広告宣伝費控除前の数値

## 配当

**配当性向20%**を目安として  
継続的に実施予定  
将来的にはより高い水準を目指す

## 自己株式取得

適正ではないと  
判断される株価水準が  
一過性ではなく継続する際には、  
**自己株式取得**を実施予定

# 2025年4月期 上期ハイライト

■医療や投資、保険業界のけん引により高成長を継続中。

通期予想の売上高480億円、営業利益45億円に対する進捗率も50%を超過

## 上期ハイライト（決算）

（単位：百万円）

FY04/2024 上期	FY04/2025 上期	増減率	
売上高	19,115	24,850	+30%
EBITDA	2,232	2,758	+23%
営業利益	2,000	2,465	+23%
営業利益率	10.5%	9.9%	-0.6pt

## 上期ハイライト（業績）

医療業界が大幅伸長

ファイナンス  
（投資・保険）  
も順調に推移

## 上期ハイライト（その他）

プライム市場への  
市場変更

他社との協業による  
サービス強化

中期経営計画の公表

自社株買い実施  
・通常配当導入

# 貸倒引当金戻入及び広告宣伝費の状況

- 貸倒引当金は上期（Q2）に66百万円の戻入を計上
- 大規模な広告宣伝費の投下がタクシー広告より開始。順調な滑り出しと認識

## 貸倒引当金回収

## 広告宣伝費

上期  
66百万円の戻入を計上

下期以降  
継続的に少額の戻入を計上しつつ、引き続き追加の返済を協議

12月より開始したタクシー広告 ([リンク](#))



ブランド向上を目的に引き続きタクシー広告以外にも企画推進・露出拡大を予定

今期の支出イメージ

1Q  
0.3億円（実績）

2Q  
0.1億円（実績）

3Q  
1.5~2億円

4Q  
1.5~2億円

## 配当予想 (1株当たり)

	FY04/2024* (実績)	FY04/2025 (予想)
年間配当金	14.00円	<b>36.00円</b>
中間配当金	14.00円	<b>18.00円 (決定)</b>
期末配当金	0.00円	<b>18.00円</b>

\*2024年6月1日付で1：4の株式分割を行ったため、株式分割を考慮した配当金の額を記載。実際の配当金額は56.00円。2024年4月期中間配当は記念配当。

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性等を含むため、将来の経営成績等の結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社の関連する業界動向等の要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生等があった場合においても、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂等を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当該情報の正確性、適切性等を当社が保証するものではありません。